



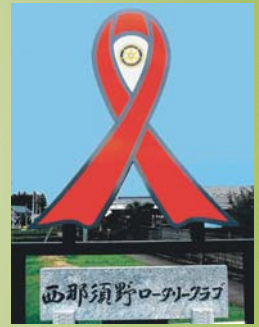
Service Above Self (超私の奉仕)
西那須野ロータリークラブ週報

Nishinasuno Rotary Club Weekly

● 小関 栄 西那須野ロータリークラブ会長テーマ ●

ロータリーを楽しもう!

第2415回(本年度30回)2024. 4. 23



RIテーマ

世界に希望を生み出そう

ゴードン R. マッキナリーRI会長



世界に希望を生み出そう

地区テーマ

ロータリーの基本はクラブです!
 クラブを通じたロータリー生活を楽しみましょう!
 言葉や口先だけでなく「行動」をもって誠実に
 ロータリーを楽しみましょう!

三井 福次郎 2550地区ガバナー



開会宣言・点鐘 会長 小関 栄さん
 司会 SAA 小中 一成さん
 ロータリーソング (それでこそロータリー)
 お客様紹介

会長の時間

会長代理・幹事 青山 吉博さん

君島 淳さんの略歴を紹介します。

那須塩原市埼玉 8-218
 昭和45年 7月13日生 53歳
 母親と同居
 平成元年 黒磯信用組合入組
 平成14年 那須信用組合入組
 平成27年 黒磯西支店長
 平成30年 黒磯支店長
 令和6年 本店営業部長



皆様よろしくお願ひします。

委員会報告

渡邊 将宏さん

米山奨学生受入れのお知らせ

米山奨学生の中国の「コウテイ」さんが来ます。
 国際医療福祉大学に通う方です。サブ受入クラブ
 は黒磯ロータリークラブです。

米山奨学生の運営費がたくさんあるので有意義
 に使いましょう。

会員卓話

西那須野ロータリークラブの在り方

富田 勸さん

3年前ガバナー補佐の時は大田原ロータリーク
 ラブには30名の会員がおりましたが現在は20名。
 お互いの対話とお金の透明性に欠けたため会員が
 減っていった。西那須野ロータリーでも同じこと
 がおこらないようにしたい。

3年後、西那須野よりガバナーを選出する事に
 より会員増強、クラブの活性化につながると思う
 のでぜひ皆さん協力していただきたい。

5月14日 例会プログラム

- 12:30 開会宣言・点鐘 小関 栄会長
- 12:31 君が代・ロータリーソング
(我らの生業)
- 12:33 お客様紹介 小関 栄会長
- 12:34 会員誕生・配偶者誕生・結婚祝
寺崎貴志親睦委員長
- 12:37 皆出席・在籍年数祝
益子 修出席委員長
- 12:39 お食事の時間
- 12:51 会長の時間 小関 栄会長
- 12:59 理事会報告 太田 仁次期会長
- 13:02 委員会報告 各委員長
- 13:04 幹事報告 青山吉博幹事
- 13:06 外来卓話 一般社団法人AppleBase
榊 愛実様
- 13:16 会員卓話 石田信行社会奉仕委員長
- 13:26 スマイルボックス報告
八木沢浩司スマイルボックス委員長
- 13:29 出席報告 益子 修出席委員長
- 13:30 閉会宣言点鐘 小関 栄会長

無断欠席は会費の無駄遣いです。欠席連絡は午前9時までに。

SAA 小中 一成 (携帯 090-3069-8870)
 FAX 0287-48-7606 TEL 090-3069-8870

会長 小関 栄 幹事 青山 吉博
 会報委員会 委員長 田原 直之・鈴木 仁志
 井上 雅央

「ロータリーの友」4月号記事紹介

ロータリー雑誌副委員長 益子 浩さん

今月は、環境月間です。

横組みP4～P5

RI会長メッセージ：「私たち自身の変化」の記事です。

今こそ、平和が切実に求められています。中東はここ数年で最も不安定な情勢にあります。ウクライナでは第二次世界大戦以降、ヨーロッパで最大規模の戦争が起こっていて、スーダンと中央アフリカの一部でも武力紛争が発生しています。ほぼ全ての大陸で大規模な武力紛争が起こっています。

ロータリーは平和を推し進める上で、重要な役割を担っています。「ロータリーは戦争を望む人々に負けないくらい積極的に、平和に取り組む必要がある」と私はよく口にします。その精神は、ロータリーのビジョン声明に表されています。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むため、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」世界に変化をもたらすには内なる変化を促す必要がある、ということをお忘れではありません。

平和を築く行動を互いに実践できるかどうかは、自分たち次第です。私たちは、互いの動機を疑ったり、最悪の解釈にすぐ飛びついたりするべきではありません。関係や気分を害するような言葉を口にされても、その発言の意図を思いやりと好奇心をもって聞き返す機会が私達にはあります。そうすれば、関係を修復するチャンスが生まれます。

危機と絶望の中にいるとき、私たちは何よりも共感を必要としています。共感こそ平和へ至る最も強力な手段です。世界に希望を生み出すために、勇敢に、そして謙虚に最初の一步を踏み出すには、共感の心を持たなくてはなりません。と話しております。

横組みP7～P13

ロータリーが守る！ニッポンの動植物

4月はロータリーの「環境月間」

半世紀前まで年1種だった地球上の動植物と昆虫の絶滅は、今や年4万種に急増。世界はバランスの上に保たれており、動植物を守っていくことは、環境を守り、人を守ることにもつながります。日本のロータリークラブも各地で動植物の保護・育成に尽力。今回は、その一部事例を紹介しております。

Case-1 ライチョウ 岡谷エコーRCの記事です。
ライチョウは、国の特別天然記念物で絶滅危惧種に指定されていて、現在国内には2000羽弱しか生息していない希少な鳥です。復活作戦に、地元の子供たちの参加とともに活動をしている記事です。

Case-2 オミナエシ 南砺RC
オミナエシは、秋の七草の一つとして、日本では古くから親しまれて来ましたが、富山県では絶滅危惧種となっており、子供たちを対象としたネイチャースクールを実施しながら自然の一部を守り続けている記事です。

Case-3 カブトガニ 笠岡RC
カブトガニも環境省指定の絶滅危惧種です。干潟の環境を守ろうと一斉清掃に参加している記事の紹介です。

Case-4 地域の川で 東京王子RC
長年続けられている河川的环境改善にまつわる活動を、ストーリー性を持たせた記録映像にまとめて発進。地域の地道な努力に目を向け光を当てる、ロータリーならではの取り組みの記事です。

Case-5 ウルシ（漆） 仙台奥羽RC
奉仕活動の三つの柱に「自然環境の保護」「第1次産業の振興・育成」「学び（教育）の促進」を掲げる仙台奥羽RCの2022-23年度から「URUSHI PROJECT」をスタートさせ、漆の植樹、樹液採取、伐採・木材利用、再植樹というサイクルを通じ、三つの柱の実現を目指している記事です。これらの記事を是非一読して下さい。自分たちのクラブで環境月間にちなんだ活動ができれば良いですね。

横組みP14～18

能登半島地震 ロータリーに求められている公平性とは下館RC、七尾RC、七尾になとRC、瀬戸北RC、白山RCの友好クラブのつながりから広まる支援の輪、迅速な支援への感謝の記事です。地震大国の日本としては、「明日はわが身。決して他人事では無い」との気持ちで一読願います。

横組みP19 会員倍増 新たなステージへ

三浦RC

29人から59人…人口減少の町で挑んだ会員増強。クラブ創設から20年後のピークを境に会員減少が続く約30人弱での15年間のクラブが、倍増の59人にまで会員増強を行った記事です。

「ロータリーの友」を読んだことの無い会員はいないと思いますが、このページだけは必ず読んで下さい。少し興味が芽生えた会員は、高崎RC元会長の田中 久夫さんの「一度入ったら

簡単には辞められない・・・ロータリークラブの全貌」を読んでみて下さい。会長時50人もの会員増強をなされた方です。共通する点があります。

横組みP38

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

変化を起こすために、今すぐ始めよう 気候変動への取り組みの記事です。

ロータリーだけで地球を救うことはできません。しかし、ポリオ根絶の進展が証明しているように、より良い世界というビジョンのために行動起こせば、ロータリーは大きな変化をもたらすことができるのです。

縦組みP4 ~P8

サステナビリティは大人の宿題

エクベリ 聡子

SDGsの17の目標には、2030年までに達成しましょう、と具体的なゴールが決められました。

17の目標は「もう知っている」という気になりがちですが、その目標には169のターゲットと呼ばれる、詳細目標が付いていることをご存

じですか。SDGsは次世代のため、大人が動かさなければならない目標です。私たちは「大人の宿題」と言っています。

2015年「持続可能な開発目標Sustainable Development Goals(SDGs)が誕生。環境と社会と経済の三分野に大別されたSDGsの17の目標には、2030年までに達成しましょう、と具体的な期限が決められました。17の目標をロータリーの七つの重点分野と照合してみましょう。

ざっと見ただけでも全てが重なり合っていることがすぐ分かります。国連もロータリーも、現代の地球が抱える最前線の課題をまさに網羅していることをご確認ください。何か一つの目標に対して取り組むことが、実は多方面で、社会的、経済的な価値に、環境の改善に、つながっていくということ。この点を再認識していただきたいと思います。

2030年の世界。創造してみてください。今は違う世界を。この世界には貧困も飢餓もありません。全ての人が健康と福祉を手に入れています。質の高い教育はジェンダー平等の社会を導

ガバナーメッセージより

みんなに公平か

RI第2550地区 2023-2024年度ガバナー

三井福次郎(佐野RC)

今回は、四つのテストのうち、みんなに公平かについて述べます。これは主に、協業者や、下請け関係の健全育成ということに繋がります。公平で友情に満ちた関係を保っているかどうかということになります。

元請けの力が強いと下請けに対しダンピングを強要したり、バックリベートを要求したりということが起こってまいります。然し、下請けからあまり搾取すると、実は自分の企業の商品供給力が弱体化されているということを忘れがちです。

従って、共存共栄で下請けが十分成り立って行くような所得というものを必ず保障してやる必要があります。下請けが競争力を持ち得てこそ元請けが潤沢に生産を拡大していけるのではないのでしょうか。

さて、ハーバート・テラーが「四つのテスト」に従って会社再建に乗り出した時、事務用品の印刷を入札にかけたところ、とびきりの安い値で入札した印刷会社があり、文句なしにその会社が落札することになりました。印刷会社の社長は、会社に戻って再検討してみると試算の基準を間違っ

れるかも知れない。自分の落ち度で相手には責任はない。相手も潰れかかった会社でどうにもならないだろうが、一応、話だけはしてみよう」と思いハーバート・テラーのところへ持ち込んできました。一部始終を聞いたテラーは「よく判りました。しかし、会社は役員会の決議で動いているので今すぐ返事することはできません。次の役員会に諮ってみましょう」と答えました。

さて、役員会ではいろんな意見が出ました。「人の面倒ばかりみてはおれないよ。うちが潰れかかっているんですよ。向こうが間違っているんで、うちには責任がない。契約は契約だ、契約通りにやってもらうべきだ」「向こうが誤算した見積もりを出して、値段を上げてくれと言うのは筋違いではないか」など強硬な意見が出ました。

ところがある役員は、「社長が着任した時、会社の経営を四つのテストに従ってやろうと約束したばかりではないか。四つのテストに照らせば、公平の原則に反することになりはしないか。人を泣かせてうちの会社だけの得を計ったんでは、そのような儲けは決して長続きすることはないだろう。」と発言しました。その結果、うちもきついが、せめて損だけはさせないよう150ドルの増額をしてあげようと役員会で決議をしました。この情報が業界全体に広がり、「あそこは下請けをむやみやたらにいびる会社ではない。この会社のためならば、一生懸命やろうじゃないか」ということになり大いに盛り上げてくれ、テラーの会社は立派に再建されました。

きました。世界の人々に安全な水と持続可能なエネルギーが行き渡り、持続可能な発展を後押ししています。働きがいと経済成長によって安定した社会となり、持続可能な産業と技術革新への投資に転換したおかげで、国の不平等がなくなりました。誰もが持続可能な街やコミュニティに住み、作る責任と使う責任は、気候変動防止に貢献しています。海の豊かさの保護と陸の生物多様性で、地球上すべての命が豊になりました。地球上すべての人々がついに平和で公平な社会に生き、グローバルなパートナーシップが大切な役割を担っています。

さあ思い描いてみましょう。私たちはこんな世界を手にすることができるのです。ロータリーの未来と同じだと思いませんか。変化を起こしてください。とおっしゃっております。環境月間にふさわしい話です。実現するため頑張っていくたいものです。

縦組みP9～P12 この人を訪ねて

西田 勤さん 大坂天満橋ロータリークラブ
桂 文珍師匠こと西田 勤さんの記事です。西田さんは2020年1月に大坂天満橋RCに入会され現在に至ります。西田さんは赤いフェラーリテスタロッサを乗り、琵琶湖にモーターボートを持っていたが、大坂天満橋RCの高松さん（推薦者）との出会いにより、自家用飛行機の免許を取得し、2020年には二つ以上のエンジンを持つ難易度の高い多発機操縦のライセンスを一発合格で取得しました。

「スピードの速い飛行機は、次に何をする、次に何をするかと絶えず先を考えて操縦する。それに学んで僕は過去を振り向かないようにしています。その人の価値は過去のことではなく、今、何をしているかで決まると思う」と話しております。桂 文珍師匠の新たな一面が書かれた記事です。是非一読願います。

スマイルボックス報告

委員長 八木沢浩司さん

- 関谷 直人さん 郡司義貴さん先日はありがとう。
- 富田 勸さん 気分の晴れる天候ではないですね。
- 益子 浩さん 「ロータリーの友」読んでください。
- 星野 仁さん 財団米山もう少し！宜しくお願いします。
- 月井 美好さん 牧場の思川桜見頃です。
- 猪瀬 康雄さん 米山奨学会の猪瀬です。目標金額達成に御協力をよろしく願います。
- 寺崎 貴志さん 益子さん案内板お世話になりました。明日設置してきます。
- 小中 一成さん 春眠です。さっさと寝る様になっています。
- 郡司 義貴さん 年次基金目標に向けて皆様の御協力よろしく願います。

出席報告				出席委員長 益子 修さん	
4月23日 第2415回（本年度第30回）会員数42名					
出席	25名	前々回	4月9日	2413回	例会
欠席	17名	欠席			20名
出席免除者	0名	M・U			10名
出席率	59.52%	修正出席率			66.66%

欠席者		M・U	
鄒 艶華さん	鈴木 明裕さん	益子 浩さん	渡邊 将宏さん
齋藤 幸夫さん	鈴木 大介さん	鈴木 大介さん	
関谷 暢之さん	梅村 悟志さん	石田 信行さん	
福本 光夫さん	八木沢浩司さん	星野 仁さん	
橋本 貴行さん	柳場美枝子さん	寺崎 貴志さん	
井上 雅央さん	森 英夫さん	関谷 直人さん	
久保 世一さん	小関 栄さん	富田 勸さん	
須田 秀和さん	小出 文雄さん	月井 美好さん	
杉本 義和さん		渡邊 渉さん	

	R C	曜日	例会時間	例 会 場	電 話
姉ク例 妹 友 好 ブ 覧	パラニアック	月曜日	19:00	(D.3830) Tavern Asia	
	東水原	木曜日	19:00	(D.3750) Gyeonggi-do Suwon-si Gwonseon-gu Segwon-ro 175, 3F	
	桃園	金曜日	12:30	(D.3500) 桃園市桃園區莊敬路二段369号 皇家薇庭	
	新座座積	木曜日	12:30	新座市東北2-27-14 ベルセゾン	048 - 475 - 1122
近例第 隣会一 ク分 ラ分 ブ覧区	郡山安積	火曜日	12:30	郡山市山根町8-7 ベルヴィ郡山館	024 - 923 - 1165
	茂原中央	火曜日	12:30	茂原市小林1978-8 茂原卸商業団地会館1階	0475 - 26 - 1515
	黒磯	水曜日	12:30	那須塩原市本町5-5 割烹石山	0287 - 62 - 0128
近例第 隣会一 ク分 ラ分 ブ覧区	大田原中央	木曜日	12:30~ 最終木曜日19:00~	大田原市中田原2082-3 勝田屋記念会館	0287 - 23 - 4165
	大田原	木曜日	12:30	大田原市黒羽向町2 ホテル花月	0287 - 54 - 1105
	黒羽	金曜日	12:30	大田原市黒羽向町2 ホテル花月	0287 - 54 - 1105

事務所 いたう家 那須塩原市扇町7-12 例会日 火曜日 12:30 例会場 いたう家 那須塩原市扇町7-12
☎0287-36-0028 FAX36-2854 ☎0287-36-0028

※4月のロータリーレート 1ドル151円